

関西圏の企業・団体8社が合同で 『育児と仕事を両立する社員の 職場コミュニケーションを考える！交流会』を開催

－「ダイバーシティ西日本勉強会」における「育児勤務者の活躍推進分科会」が、
育児と仕事の両立を考えます－

株式会社くもん人財開発センター
ダイキン工業株式会社
株式会社日本公文教育研究会
ハウス食品株式会社
富士火災海上保険株式会社
富士通テン株式会社
株式会社マングラム
村田機械株式会社
(当交流会の参画企業・団体 50音順)

職場における育児支援対策、ワーク・ライフ・バランスやダイバーシティ（多様性推進）に関して企業・団体が参画し合同で考える「ダイバーシティ西日本勉強会」*に加盟する、株式会社くもん人財開発センター、ダイキン工業株式会社、株式会社日本公文教育研究会、ハウス食品株式会社、富士火災海上保険株式会社、富士通テン株式会社、株式会社マングラム、村田機械株式会社の8社は、2月9日（月）富士火災海上保険株式会社社長堀本社ビル2Fホール（大阪市）において、『育児と仕事を両立する社員の職場コミュニケーションを考える！交流会』を開催します。

(*「ダイバーシティ西日本勉強会」についての詳細は別添をご覧ください。)

『育児と仕事を両立する社員の職場コミュニケーションを考える！交流会』は、「ダイバーシティ西日本勉強会」において「育児勤務者の活躍推進分科会」に参画する企業や団体の社員・職員が協力して企画・運営しています。今回の交流会は、「育児と仕事の両立をしながら職場で上手にコミュニケーションを図るための知恵や方法を習得する」「同じ立場の方と企業の枠を越えて接することで、悩みや不安を軽減するネットワーク作りを行う」などの目的で開催するもので、男女約40名が参加する予定です。

当日は、育児と仕事を両立しながら職場でコミュニケーションを図り、いきいきと活躍する女性メンバーによるロールモデルの講演や質疑応答、その後は小グループに分かれてのディスカッションを行い、最後に話し合われた内容について参加者全員で共有します。話し合われた内容は、各メンバーが所属する企業や団体に持ち帰り、今後の施策や取り組みに活用します。

*「ダイバーシティ西日本勉強会」とは

組織において男女がともに活躍する職場環境を実現するために大きな課題となる「ダイバーシティの推進」や「ワーク・ライフ・バランス」などのテーマについて、関西圏の企業・団体が、知識と経験を共有し、実践的学びを得るために、2004年4月に発足した広域ネットワークです。1月26日現在、41組織97名がメンバーとして加盟し、年3回勉強会を開催しています。勤務/所属する団体・企業の枠にとらわれずに、成功例の共有や社会全体におけるこうした取り組みへの理解の拡大、さらなる推進に向けて活発な議論を交わしています。